

令和7年度外国人介護人材マッチング支援業務に係る
大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会
第2回会議議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和7年5月13日（火曜日） 午後1時15分～午後5時00分
場所：大阪赤十字会館 401会議室

2. 審査方法

書類審査及びプレゼンテーション審査を含む総合的審査により実施。

3. 審査について

審査は、あらかじめ定められた審査基準（公募要領に記載）に基づき、3名の選定委員が各提案事業者のプレゼンテーションを踏まえた総合的審査を行った上で、合議により評価を行い、評価点数の合計が基準点を上回る提案者のうち最高得点の者を最優秀提案事業者として選定。

4. 審査の結果

○最優秀提案事業者の評価点

総合評価点 (100点満点)	うち価格点 (10点満点)	提案価格
77.85点	9.85点	13,582,029円

【最優秀提案事業者の選定理由及び委員からの意見】

- ・外国人介護人材の受入れに関して不安を感じている施設等の参加が多く見込まれる周知方法であった。
- ・現地送り出し先とのパイプや実績が明確に示されており、また、インターンシップ生の受入れに関して具体性のある提案内容であった。
- ・施設の状況に応じたきめ細かい伴走支援を実施してもらい、マッチング実績の向上につながることを期待したい。

5. 選定委員会委員

所属・職名等	氏名	選定理由
大阪人間科学大学 人間科学部 教授	武田 卓也	社会福祉学科の教授として介護・福祉分野をめざす学生の教育、指導を行っており、介護分野の現状や介護業務に関する知見から審査いただくため。
公益財団法人大阪産業局 HR戦略部 部長	齋藤 考宏	外国人人材の受入れに関する企業へのアドバイスやマッチングサポートを行う機関の職員として、人材確保の課題解決に向けた外国人人材の採用とマッチング手法に関する観点から審査いただくため。
大阪弁護士会 弁護士	堀内 聡	法律の専門家として、表現上の倫理違反を含むコンプライアンスの観点から審査いただくため。